

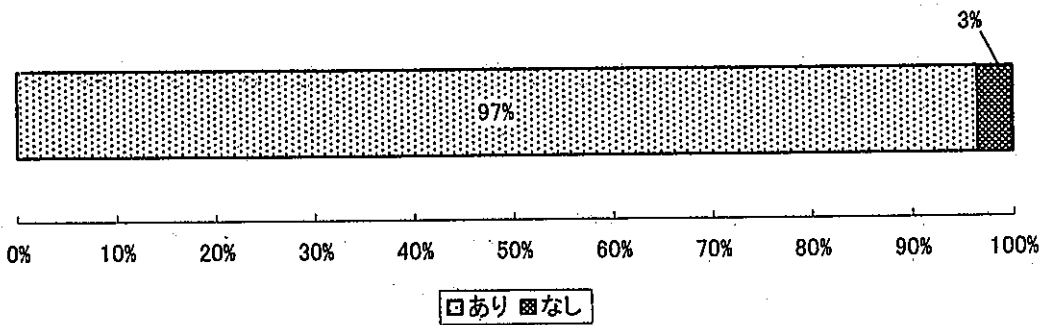
通信簿に関する調査研究
 (平成15年5月 国立教育政策研究所)

○調査対象(全国より無作為抽出)
 小学校750校、中学校500校 計1,250校

【小学校】

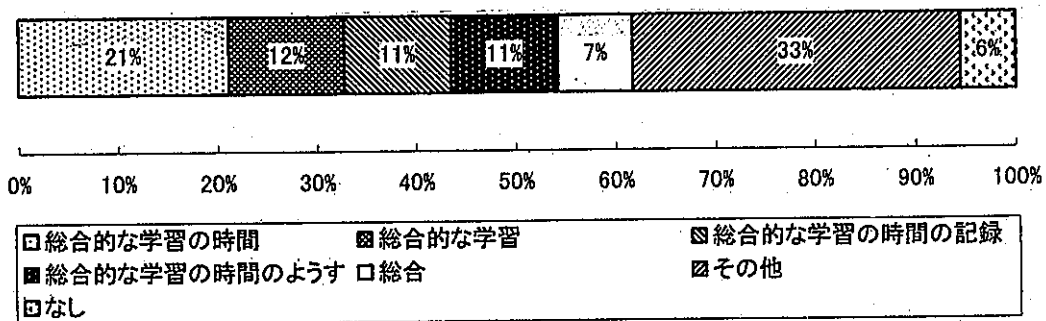
「総合的な学習の時間の記録」欄

(1) 欄の設定



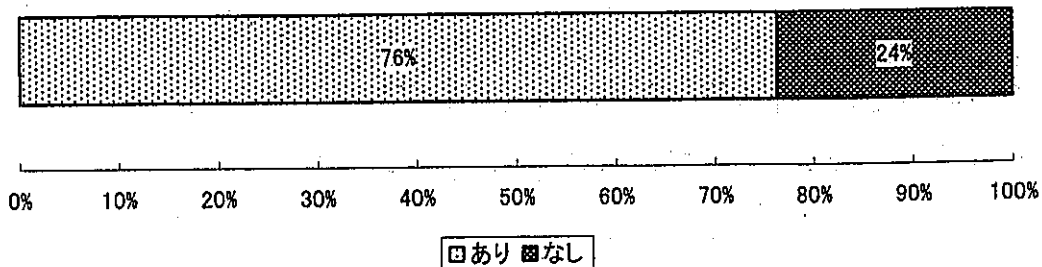
(2) 名称

n=319



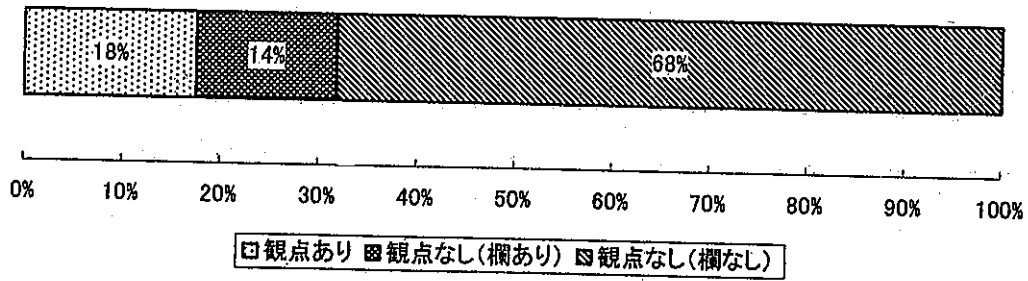
(3) 学習活動の欄の有無

n=308



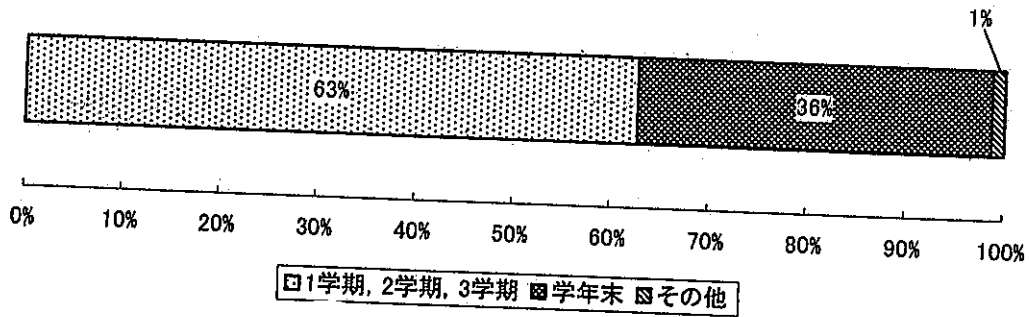
n=308

(4) 観点の表示



n=308

(5) 学期ごとの評価欄の有無



n=308

「総合的な学習の時間の記録」欄

(1) 観点を記載していない例

<例 22>

総合的な学習の時間について	

<例 23>

総合的な学習の時間	学 期	1. 学 期	2 学 期	3 学 期
	学習活動名(テーマ)			
	活動の記録			

<例 24>

児童氏名 ()		
総合的な学習の時間のようす		
学習活動	学習のめあて	学習のようす

<例 25>

『 総 合 』 の 記 録		
学 期	学 習 活 動	重視する学び
第1学期		
第2学期		
第3学期		
所 見		

(2) 観点等を記載している例

<例 26>

(5年)

総合的な学習の時間			
○「総合的な学習の時間」では、各教科等で身に付けた知識や技能を相互に関連付け、総合的に働くようにするとともに、「総合的な学習の時間」で身に付けた力を各教科等の中で生かすことをねらいとしています。			
	評価の観点	学習活動	評価
一学期	○学習活動への関心・意欲・態度		
二学期	○課題を発見する力 ○課題を追求する力 ○表現する力		
三学期	○コミュニケーション能力 (人や社会とかわりあうか) ○生活に生かす力		

<例 27>

総合的な学習の時間の記録

観点	主な内容	
課題設定の能力	地域の中の興味・関心や様々な事柄・現象とのふれ合いから、やってみたいこと、もっと知りたいことなどを整理し、課題を設定することができる。	
学習への主体的、創造的な態度	学習課題を解決するために、効果的に活動の計画を立て、意欲的に追求しようとする。	
問題解決の能力	明確な見通しをもち、効果的な方法を選んで学習を進めていくことができる。	
学び方、ものの考え方	情報の集め方、調べ方、まとめ方、報告や発表・討論などの方法を身に付けて、それを活用することができる。	
自己の生き方	自分の考えや意見をもったり、自分のよさに気付いたり、自分に自信をもったりして、自己の生き方と結びつけて考えることができる。	
学期	活動名	がんばったようす
1		
2		
3		

<例 28>

単元	1学期〔 2学期〔 3学期〔	ふりかえり		
		1学期	2学期	3学期
総合的な学習の時間	①地域や社会に関心をもち、課題を見つけることができる。			
	②多様な情報を収集・選択し、適切な方法で解決していくことができる。			
	③目的や方法・相手を考えて、効果的に発信することができる。			
	④学びの中で、お互いの良さを生かし、高め合うことができる。			
	⑤学びをもとにして、地域や社会にかかわりを深め、自分の生き方を考えることができる。			

(順着に表れた学びの様子についてのみに○をつけています。)

<例 29>

わくどきタイム(総合的な学習の時間) 「ねらい」			
① 地域の人・自然・文化に触れたり、調べたり、追求したりすることで、自分の住む地域を正しく理解し、地域に親しみをもちながら課題を解決しようと挑戦していく態度や力を養う。			
② 人との関わりを多くし、コミュニケーションする力や思いやりの心を育てる。			
③ 体験的な学習や問題解決的な学習を通して、自分の考えや意見をもったり、自分のよさに気付いたり、自分に自信をもったり、自己の生き方について考えたりすることができるようにする。			
1学期のあらわれ	2学期のあらわれ	3学期のあらわれ	